福島県立医科大学学術成果リポジトリ
FUKUSHIMA MEDICAL UNIVERSITY

基礎看護学部門

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2019-04-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2000814

基礎看護学部門

論　文

〔原　著〕

三浦浅子. がん治療完了　長期生存のがんサバイバーシップケアモデルの構築に関する研究. BIO Clinica. 201712; 32(13):1334-1338.

佐藤博子. コンピテンシーをより深く学ぶ(No.5)　コンピテンシーQ&A(2). 看護展望. 201705; 42(6):0548-0552.

佐藤博子. コンピテンシーをより深く学ぶ(No.11)　第 1 ステップの学習会の事例からコンピテンシーを学ぶ（領域 3）顧客志向、質保証編. 看護展望. 201711; 42(13):1248-1252.

木下美佐子，堀内輝子，脇屋友美子. 東日本大震災と原子力発電所事故の災害経験と看護基礎教育に与えた影響の実態～福島県の看護教員への調査から～. 日本災害看護学会誌. 201712; 19(2):3-14.

三浦浅子，畠山とも子，遊佐由美子，丹治幸子，上澤紀子，藤本順子，森　純子，児玉久仁子. がん患者・家族の悩み相談を受ける看護師の能力の開発に関する研究　2 年間継続の教育プログラムの実施と評価を試みて. 福島県立医科大学看護学部紀要. 201703; 19:1-17.

〔総説等〕

古橋知子. 予期せず父親が救急・集中治療を受けることになった子どもたちと母親の支援. 小児看護. 201711; 40(12):1537-1542.

研究発表等

〔研究発表〕

佐藤博子. 軟膏療法の基礎と実際. 第 116 回日本皮膚科学会総会; 20170602-04; 仙台. 日本皮膚科学会雑誌. 127(5):853.

高瀬佳苗，三浦浅子，高木孝子. いわき南部地区の拠点病院におけるがんサバイバーのための健康学習プログラムと交流サロンの展開. 第 26 回日本健康教育学会学術大会; 20170624-25; 東京. 日本健康教育学会誌. 25(Suppl.):195.

木下美佐子，武田治美，早川岳人. 転倒転落事故防止に向けた看護師と看護助手のノンテクニカルスキルの相違. 第 19 回日本医療マネジメント学会学術総会; 20170707-08; 仙台. 日本医療マネジメント学会雑誌. 18(Suppl.):283.

中山千尋，杉田　稔，中山健夫，黒田祐次郎，大類眞嗣，堀内輝子，岩佐　一，安村誠司．福島第一原子力発電所事故後の放射線健康不安に対する情報の影響．第 76 回日本公衆衛生学会総会; 20171031-1102; 鹿児島．日本公衆衛生雑誌．64(10 特別):597.

山田智恵里, Enkhtuya Palam，**堀内輝子**，**片桐和子**, Nyamdavaa Enkhjargal，**末永カツ子**．モンゴルでの健康と被ばく対策住民活動研究　第一報．第 1 回日本国際看護学会学術集会; 20171111; 横浜.

堀内輝子，**木下美佐子**，**脇屋友美子**，**佐藤利憲**．全国の看護基礎教育機関における放射線看護の実態と課題～教育課程別の特徴～．第 37 回日本看護科学学会学術集会; 20171217; 仙台．電子抄録集．163.

川島理恵．我が国の看護基礎教育における静脈内注射に関する文献の動向．第 37 回日本看護科学学会学術集会; 20171216; 仙台．電子抄録集．206.

療養支援看護学部門

論　　文

〔原　著〕

Inoue Mizue. Survey on micturition disorders, surgical procedures and therapeutic approaches in patients treated for gynecologic cancers in clinical settings. Cancer Reports and Reviews. 201712; 2(1):1-6.

木下美佐子，**堀内輝子**，**脇屋友美子**．東日本大震災と原子力発電所事故の災害経験と看護基礎教育に与えた影響の実態～福島県の看護要因への調査から～．日本災害看護学会誌．201712; 19(2):3-14.

〔総説等〕

齋藤史子，**坂本祐子**，**結城美智子**．外来通院する 2 型糖尿病中年期男性患者の糖尿病に関する心理的負担感の影響要因．日本慢性看護学会誌．201712; 11(2):62-69.

研究発表等

〔研究発表〕

井上水絵．初発婦人科がん術後患者の初回外来時の QOL と抑うつの実態　FACT-G、HADS、SF-8 を用いての分析．第 31 回日本がん看護学会学術集会; 20170204-05; 高知．日本がん看護学会誌．31(Suppl.):251.

山田智恵里, Enkhtuya Palam，**堀内輝子**，**片桐和子**, Nyamdavaa Enkhjargal，**末永カツ子**．モンゴルでの健